



2026年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社N F Kホールディングス
代表者名 代表取締役社長 豊田 悦章
(東証スタンダード・コード6494)
問合せ先 経理部マネージャー 金木 洋子
(電話番号 03-6419-7197)

2026年3月期通期業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2026年2月13日付にて公表いたしました業績予想と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2026年3月期通期連結業績予想と実績値との差異 (2025年4月1日～2026年3月31日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する当期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 3,350	百万円 155	百万円 155	百万円 120	円銭 2.72
今回実績値 (B)	3,683	272	278	88	1.88
増減額 (B-A)	333	117	123	△32	—
増減率 (%)	9.9	75.5	79.4	△36.4	—
(参考) 前期連結実績 (2025年3月期)	2,082	137	153	105	17.95

2. 差異の理由

売上高につきましては、当社連結子会社である株式会社キャストリコ（当社持分52.06%、非支配株主持分47.94%）にて前回予想を上回ったことから、36億8千3百万円となりました。

営業利益及び経常利益につきましては、同社の売上高が前回予想を上回ったことに加え、同社DX事業において前期に棚卸資産評価減として売上原価に計上していた8千2百万円を当期に洗い替えるうえ特別損失（事業整理損）として計上したことにより、売上原価が減少し営業利益及び経常利益が改善しております。この結果、営業利益2億7千2百万円、経常利益2億7千8百万円と前回予想を大幅に上回る結果となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、上記の特別損失（事業整理損）8千2百万円に加え、株式会社キャストリコにおいて新たにDX事業における事業整理損として8千2百万円を追加計上したことなどから、特別損失の影響により前回予想を下回る8千8百万円となりました。

以 上